診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院心理部では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

調査対象となる期間：2011 年 4 月～2025 年 4 月 30 日の間に、虎の門病院に通院し、メンタルヘルス不調で再休職を経験された方（成人の患者さんのみ）

【研究課題名】

メンタルヘルス不調による再休職要因の解明

【研究の目的・背景】

《目的》メンタルヘルス不調による再休職要因を解明し、労働者および事業所に対して支援モデルを構築し提案します。

《研究に至る背景》メンタルヘルス不調で休職し、療養、リハビリ後に復職しても、5 年のうちに約半数が再休職するといわれています。これまで、再休職に影響を与える要因についての研究は非常に限られています。再休職要因が解明されれば、労働者にも事業所にも有効な支援モデルを構築できると考えています。

【研究期間】

2025 年 6 月 20 日　～　2027 年 10 月 31 日

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

【診療情報を虎の門病院外へ提供する場合】

該当なし。

【利用する診療情報】

診療記録、患者さんの年代、性別。

【虎の門病院における研究責任者・研究機関の長】

研究責任者　：心理部　大前晋

研究機関の長：院長 門脇 孝

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、またはご自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、　2025 年 9 月 30 日　までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院心理部　舘野由美子
電話　03-3588-1111(代表)
メールアドレス：cp-msw@toranomon.gr.jp